国際医療福祉大学 市川総合病院
市民のための健康講座

角膜移植と白内障手術
―『見える』を支える眼科医療―

年齢とともに気になり始める「見えにくさ」。その原因は白内障だけではなく、角膜の病気が関係していることもあります。　本講座では、白内障手術や角膜移植など、視力の回復を目指す眼科医療について、専門医がわかりやすくお話しします。
「見える」を支える新しい治療のことや、安心して治療を受けるための知識を一緒に学んでみませんか。

国際医療福祉大学市川総合病院

眼科部長　山口 剛史

国際医療福祉大学 医学部教授



円錐角膜や水疱性角膜症、角膜ジストロフィなど前眼部疾患の治療において、専門性が高く豊富な実績を有する。従来の角膜移植から新しい移植術まで、患者様お一人おひとりの状態に適した治療をご提供している。また、一般的な白内障手術にも対応しており、多くの手術件数の実績を有している。

慶応義塾大学卒、医学博士、日本眼科学会認定指導医・眼科専門医

日時：2026年 **9月26日(土)** 10:30-11:30（開場10:00）

場所：山崎製パン企業年金基金会館　4階　春光

（〒272-0034　千葉県市川市市川1-3-14）

※JR総武線市川駅から徒歩約2分　※会場へは公共交通機関をご利用ください。

対象：どなたでもご参加いただけます

定員：75名（申込順）

参加無料

参加人数把握のため、お電話または右記二次元コードより事前にお申し込みください

https://x.gd/mgt8c

参加申込はお電話またはこちらから



2026年4月より、国際医療福祉大学は東京歯科大学市川総合病院を事業承継しました。

国際医療福祉大学市川総合病院

【お申込み・お問い合わせ】総務課企画担当 TEL:047-322-0151（代表）